『ライブ・エンタテインメント白書』

NEWS LETTER

VOL. 01

2021 年 5 月号

発行：ライブ・エンタテインメント調査委員会　　調査/編集：ぴあ総合研究所

コロナ禍で壊滅的な急減速

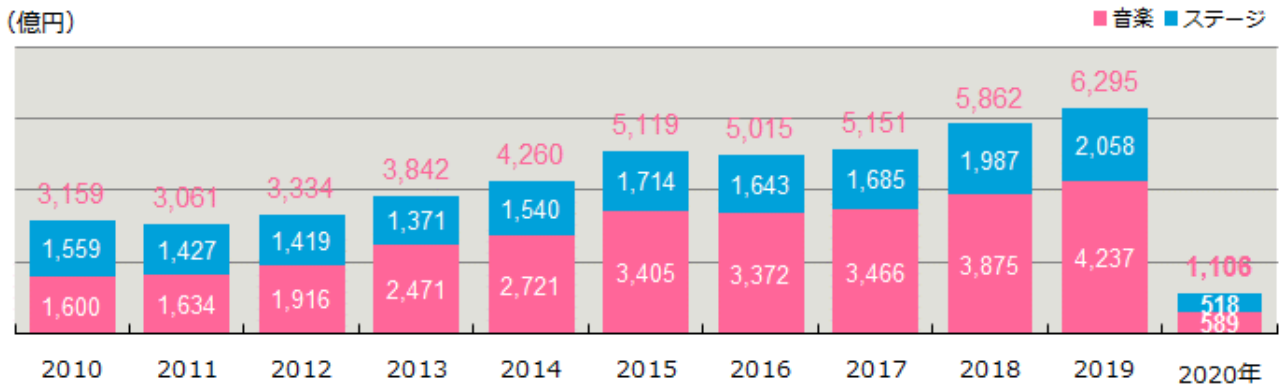
「過去最高」から一転、８割消失のライブ・エンタテインメント市場

2020 年の国内ライブ・エンタテインメント市場規模は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ここ数年続いていた増加トレンドから一転、前年比 82.4%減の 1,106 億円となった。公演回数は前年比 68.2%減の 43,372 回、動員数は前年比 82.1%減の 1,480 万人といずれも激減した。

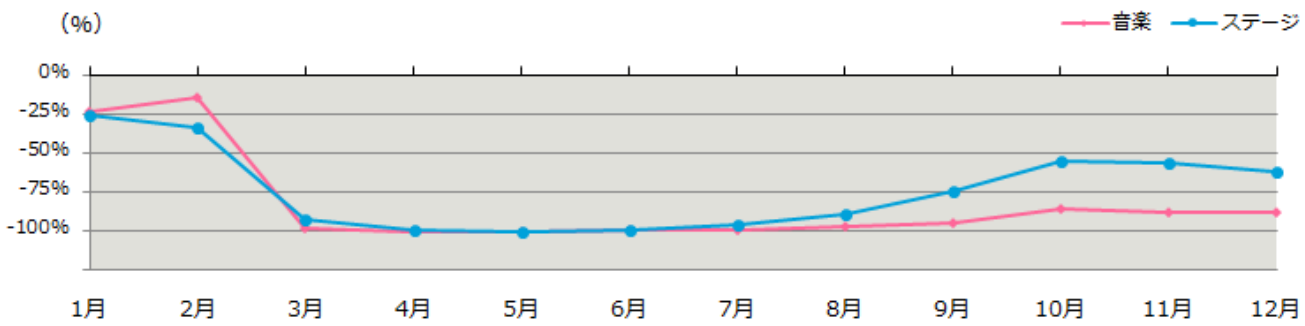
感染拡大を抑えるため、集客エンタテインメント業界では、ライブ、舞台、スポーツなどのイベントの中止・延期、規模縮小の措置が、政府の要請により 2020 年 2 月下旬から現在に至るまで続いている。第 1 次緊急事態宣言の解除後、イベント開催における収容人数や収容率の制限が段階的に緩和されたことで20 年 5 月期を底に回復に向かうかにみえたライブ・エンタテインメント市場は、10 月下旬頃からの感染再拡大により再び失速。

ジャンル別にみると、音楽は前年比 86.1%減、ステージは同 74.8%減といずれも大幅に縮小した。特に、大規模イベントの開催が激減した音楽において、マイナス影響が色濃く現れる結果となった。

〔図 1〕　ライブ・エンタテインメント市場規模(年次)の推移



〔図 2〕　ライブ・エンタテインメント市場規模(月次)の推移_対前年同月比：2020 年



＊本稿では、ライブ・エンタテインメント市場規模＝音楽コンサートとステージでのパフォーマンスイベントの推計チケット販売額合計と定義。